

昼神温泉キャンペーン

モデルコース⑥

歴史を感じる中山道・妻籠宿または馬籠宿
 霊犬早太郎伝説と光苔の光前寺、
 広大な敷地の中で、りんご狩り
 (9月～11月) はいかがですか。



コース

1 日 目	馬籠まで20分妻籠まで30分	馬籠から25分妻籠から10分		
	各地 = 最寄りIC = 中津川IC = 馬籠宿 または 妻籠宿 = 木地師の里ヤマイチ =	<散策、昼食>	<見学、お買い物>	
	10分	10分		
	= 清内路峠のおつけもの = 昼神温泉 (泊)			
	<お買い物>			
2 日 目	10分	35分	20分	20分
	昼神温泉 = 飯田山本IC = 小黒川スマートIC = かんてんぱぱガーデン = 光前寺・・・(徒歩)・・・	<見学>		
	霊犬早太郎伝説と光苔の寺	5分	1分	10分
	・ ・ お菓子の里信州苑 光前寺店 = ビアンデさくら亭 = 駒ヶ根IC = 松川IC =	<昼食>		
	15分	10分		
	= ピンピンコロリ地蔵 (瑠璃寺境内) = なかひら農場 = 松川IC = 最寄りIC = 各地	<りんご狩り>		

中山道69次のうち江戸から数えて42番目となる妻籠宿は、中山道と伊那街道が交叉する交通の要衝として古くから賑わいをみせていました。

妻籠宿



～日本初の重要伝統的建造物群保存地区～
 <中山道 妻籠宿>

光前寺



光苔は石と石の隙間に自生しています。

光前寺で飼われていた、早太郎。遠州の怪物(ヒヒ)と戦い村を救った早太郎は傷をおいながらもやっと光前寺までたどり着くと和尚さんに怪物退治を知らせるかのように一声高く吠えて息をひきとってしまいました。本堂の横に早太郎のお墓があります。



馬籠宿



江戸時代の参勤交代で多くの人が行き交った、中山道43番目の宿場町馬籠宿。石畳の坂の街道は、今も江戸時代の面影が残ります。

瑠璃寺 境内にある
ピンピンコロリ地蔵



健康で長生きし死ぬときは
あっさりという願い

りんご農園 なかひら農場

広大な畑でりんご狩り9月～11月

りんごの木を大切に育み、収穫の喜びを大切にしています。果樹農家だからこそ、完熟りんごの美味しさをいちばん良くわかっているつもりです。



自ら育てた果樹でつくるジュースから、多彩な果樹を使ってスムージーやジャム、さらにはドレッシングまでをつくっています。

かんてんぱぱガーデン



食物繊維が豊富な寒天製品がいっぱい。試食コーナーもあります。豊かな自然のなかで、ちょっと休憩

お宿のお申込みは、コパントラベル0572-23-7681まで